

小学校  
2年

# 学校たんけんで一年生によみきかせをしよう

豊能町立東ときわ台小学校

教科

生活

単元名

学校たんけん

本単元で育む主な情報活用能力

A-STEP 1、F-STEP 1

該当番号の詳細内容は

「大阪府情報活用能力

ステップシート」から確認できます。



## 単元でつきたい力（ステップシートの項目）

（教科等でつきたい力）

- ・2年生として1年生を案内し、下級生ができた実感をもって自分にできることを考える。
- ・学校の構造や各所の役割を把握し、自分たちが生活する場所への理解を更に深める。

（学校図書館等の活用でつきたい力）

- ・1年生への読み聞かせに適した本を選択し、読み聞かせをする。
- ・図書館の構造を理解する。

## 単元における学習の展開（全7時間）（学校図書館等を活用した時間に☆印）

第1次 (3時間)	・学校にはどんな場所があるかな ・たんとうする場所について調べよう ・学校たんけんにもむけてクイズを作ろう
第2次 (2時間)	・学校たんけん（☆）（本時）
第3次 (2時間)	・学校たんけんをふりかえろう

## 本時のねらい

- ・学校たんけんを通して、1年生と仲良く過ごし、先輩として学校施設を丁寧に紹介する。
- ・1年生に適した本を選択し、読み聞かせをすることで、学校図書館に親しんでもらえるように工夫を考える。

## 本時の展開（2時間）

学習の流れ	主な学習活動と内容	学校図書館活用のポイント 及び指導上の留意点
導入 (10分)	<b>1. 学校たんけんにあたって気を付けることを確認する</b> ・1年生を案内するにあたって、どのような話し方や接し方が適切であるかを確認する。 ・クイズの発表練習をする。	・2年生としての、1年生との接し方を意識させる。
展開 (70分)	<b>2. 学校たんけん</b> ・1年生とペアになり、学校を案内する。 ・担当場所である図書館で、ペアの1年生を案内し、あらかじめ選択していた本の読み聞かせをする。 ・早く終わったペアは、図書館を案内し、読みたい本があるかななどを話す。	・1年生の様子を気にかけながらたんけんできているか、声をかける。 ・1年生が落ち着いて読み聞かせを聞けるよう、それぞれ離れた場所を利用するよう促す。 ・図書館の案内で困っていないか様子を見て、必要があれば声をかける。 ・積極的に1年生と関わり、すすんで図書館を案内するよう促す。
まとめ (10分)	<b>3. ふりかえりを行う</b> ・学校たんけんをふりかえり、感想を発表する。 ・後日、ふりかえりシートを書けるように、印象に残った場面を絵で描く。	・気持ちがどのように動いたかを考えさせる。

## 授業者の声～参考にしてほしいポイント～

学校たんけんのゴール地点を図書館にし、ペアで読み聞かせをしたり図書館を案内したりすることで、各ペアによる余剰時間が出た際の時間の活用ができた。また、1年生の読み聞かせにふさわしい本を選ぶことで、普段自分が読む本とはまた違った視点で本を探ることができた。「1年生におすすめの本ってありますか？」と学校司書に声をかける児童もあり、どのような本なら1年生が楽しめるかという意識をもてた。その後は読み聞かせの練習に励む姿も見られ、1つ先輩の存在として、意欲的ががんばりたい気持ちが見られてきた。



2年生が1年生に読み聞かせをする様子